

ペルー

- 面積 約129万平方キロメートル
※日本の約3.4倍
- 人口 3435万人
※2023年
- 1人あたりの国内総生産 8500ドル
※2024年、日本の約4分の1




異郷の食卓
@美し国

③ ペルー出身・ニルベルトさん 自動車関連企業に勤務



食卓を囲むニルベルト・ラミレスさん（左から3人目） 一家＝四日市市で

香り立つ 豆煮込みライス

サンヘラちゃん（左）は日本生まれ。両親と話すときはスペイン語だが、兄弟同士や友達と話すときは日本語を使う。

ニルベルトさんが「大好物で、パーティーでも普段の食事でもいつでも食べる」と言っているのは、ペルーの豆料理「フリホーレス」。

「私はギョーザも大好き」とおかずをつまんで笑った。ペルー北西部の海岸沿いでエクアドル国境に程近いトゥ

ンベス出身のニルベルトさん。経済系の大学を卒業後、地元の銀行に勤めていたが、不良債権が積み重なり入行してわずか3年で倒産した。

塩とニンニク パンチ効く

日本での仕事はペルーとは全く別。いなべ市の工場自動車関連の部品製造を担う。職場は85%が外国人で、ペルーのほか、ボリビアやブラジル出身者が多くを占める。

「日本では仕事が多くて給料も高い。家族を養うためには」

記者から



豆を煮込んだ「フリホーレス」

ペルーでは豆以外にもさまざまな豆を使うという。フリホーレスは日本というカレーに近い印象。単体では塩加減が強く、スパイスの刺激もあるため食べにくい印象だったが、ご飯やチキンと一緒に口に運ぶと、程よいアクセントとなり、唾液もあふれ出した。

2026.1.5 中日新聞記事
当センター学習者のニルベルトさんが紹介されました